

六蹴会総会および現役との交流会報告

○ 交流試合



天候に恵まれ、見学を含め24名のOBが参加しました。

シニア世代4名を中心に4チームに分れ総当たりの10分ゲームのリーグ戦を行いました。しかし、シニア世代に配慮なき現役の一生懸命なプレーにGKの柏葉さん(30回)以外は、早々に離脱しました。シニア世代にとっては、現役のエネルギッシュなゲームは

厳しいものでありました。来年は多くのシニアに参加いただきシニア同士の緩やかなゲームと若OBと現役の白熱したゲームが良いのではと思いました。



○ 現役の活動報告会

場所を3階視聴覚室に移し、マネージャーの司会で報告会が行われました。

活動方針や大会成績の報告とともに、クリアソン新宿との連携についても報告があり、生徒がボランティア活動やクリアソン新宿の



支援企業へ訪問するなどサッカー以外の活動を充実させているということでした。

来年は、顧問の佐藤先生の異動に伴い、サッカー部の指導のお手伝いに元東久留米高校で全国大会に導いた斎藤先生が来ていただけるとのことでした。

また、生徒の現状として女子の入学者が増加し、ラグビー部などが廃部となり部活動も変化してきているとのことでした。

○ 総会

総会は、新宿丸港水産（24回織岡氏の店）で行いました。2階を貸し切りにして行う予定でしたが、23名と出席者が少なく、他グループと一緒にりましたが、新宿高校57回の同期会でした。

スタートは、お隣が宴会の真っ盛りで声も聞き取りづらく、早々に会長の乾杯でスタートしてしまいました。



朝陽同窓会幹事長の田代様にもご出席いただきましたが、このような状況で十分なお話はいただけませんでした。

参加者は、10回から32回の中、70回の長江さんが出席してくれました。総会への出席者及び若手OBの出席は、大きな課題です。

57回の同期会を終了し、落ち着いた中、閉会行事へ移りました。

総会参加者のご協力で、わずかではありますが、現役の支援として激励費をお渡しすることが出来ました。



その後、小尾先生へのOBからの質疑応答を行いました。

16回島井様のメをもって六蹴会総会はお開きとなりました。

今後の六蹴会の大きな課題は、若手、中堅のOBの参加とともに、現役への支援です。



六蹴会会員の皆様のさらなる御協力をお願いします。

(文筆責任者 八木達夫)